



4月30日と5月1日の2日間、この4月から各附属校に着任された新任の先生方がAPUを訪れました。APU通信では今号よりリレー形式で、『先生の視点から見たAPU』をお届けします。

立命館中学・高等学校 笠巻 奈月 先生より

### 世界で活躍できる人材になるために

今、グローバルな社会で必要とされている人材の1つに、多文化の人とのコミュニケーションが取れ、世界に自分の意見を発信していけるということがあります。このような人材になるためには、大学生のうちから、世界に目を向けていることが必要です。海外留学に行ったり、観光客に話しかけたりなど、いろいろな方法がありますが、その機会は限られています。しかし、APUには、世界およそ80もの国・地域から学生が集まり、学生の半数近くを留学生が占め、キャンパスを歩いているだけで、様々な国の人と出会うことができます。APUには、普段の日常から、世界に目を向けるチャンスがいたるところに転がっているのです。

教員研修で、APUについて知るために4月30日から2日間APUを訪れましたが、そのなかで、APUの学生にアンケートを取る機会がありました。ほんの1時間校内を歩いて、ランダムに声をかけただけで、8カ国の学生と話すことができAPUの多文化・多国籍を肌で感じることができました。普通の大学や、日本の街中ではありえないことです。そして、どの学生も、見ず知らずの私と、気さくに話をしてくれました。もちろん授業でも、様々な国からの学生がクラスメイトとなってディスカッションをしたり、プレゼンテーションを作ったり、共に勉強していました。さまざまな国の学生が共に学んでいる姿は未来の社会を連想させました。ほかにも様々な国際交流の場がありましたが、その中でも、APUの寮（APハウス）がとても印象的でした。日本人学生は必ず海外学生とルームシェアし、海外学生との交流を手助けするシステムです。扉1枚ごとに、言葉も日本の常識も通じない学生が暮らしているのです。寮に住んでいた日本人学生の話から、授業という作られた時間だけでなく、何気ない生活の中から国際的に考えられるようになっていく様子を垣間見ることができました。また、寮では頻りにイベントが行われ、寮生の交流がはかられています。文化交流やお花見、パーティーなど、写真を見るだけでも、寮生活の楽しさが伝わってきました。居住空間を共有した友人との絆は、大学生活だけのものとは比べものにならない強さだと思います。絆が深いからこそ、思いっきり議論ができます。そして、議論し尽くした上での互いの理解はとても深いものになります。

APUには、様々な国際交流の環境が整っています。しかし、その環境をどう活かすかは、本人次第です。最高の環境に身を置いたからと言って、チャンスが降ってくるというものではありません。チャンスは掴みにくいものです。ただ待っていれば、海外学生から声をかけてもらえるというものではないのです。自ら海外学生に声をかけ、友人を作り、文化や言語を超えて心を通わす努力をしていかなければなりません。APUでは、他の大学にいるよりは、行動を起こしやすい、そして、努力が実りやすい環境があります。その環境を活かし、世界に目を向けて、世界で活躍することを目指してください。

立命館中学・高等学校 藤崎 充洋 先生より

### ◆APUの概要

正 式 名 称：立命館アジア太平洋大学  
所 在 地：大分県別府市十文字原 1-1  
学 部 ・ コース：2 学部 8 コース

アジア太平洋学部

○環境開発コース

○観光学コース

国際経営学部

○経営戦略と組織コース

○マーケティングコース

○文化・社会・メディアコース

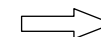
○国際関係コース

○イノベーション・経済学コース

○会計・ファイナンスコース

### ◆APUの「これはすごいぞ」

☆掲示物がすべて日本語表記と英語表記の2種類！  
さすが国際人が学生の約半数の大学！



☆壁1面が全部ホワイトボードの部屋も！  
自然とディスカッションにも気合が入りますね！  
スクリーンの役割も果たすので、一石二鳥です！

☆言語の自主学习サポート室SALC！  
サルのイラストが可愛いですね。



☆APハウスは世界中から集まった  
学生たちとの共同生活。  
運営も学生たちが中心となって  
行っています。写真を載せたかった  
のですがあいにくの霧で・・・



実は、この霧もAPU名物！  
晴れると素晴らしい景色が見られます。

★APUでは、充実した環境で確かな語学力を身につけ、世界のために貢献できる人材を育成している  
としています。

さあ、あなたも世界のためにできることを探しませんか？

## 1. Unique Features

APU is uniquely situated atop a mountain, surrounded by green hills. My first impression was a desire to become a student again. APU's location seems like a great place to study. Not only is APU unique in its location but also its educational philosophy. Below I outline some of APU's unique features.

## 2. In a Global Society

APU strives to be multicultural. APU actively recruits students from overseas and certainly appears to be multicultural. It seems the best way for students to take advantage of and connect with APU's multicultural community is to stay in APU house as it provides several opportunities for students to communicate with and learn from each other. Many of APU's professors are also from overseas, providing students with various global perspectives.

## 3. A Dynamic Environment

The multicultural nature of APU is a microcosm of the global society. It is a dynamic environment that supports and facilitates student development.

## 4. Additional Points

In addition to the above points, APU has many additional positive aspects. It offers students with small classes, so students can easily interact with their professors. It provides extensive language and academic support. It also features well thought-out spaces for learning such as study rooms with smart boards and white board walls. Overall APU seems like a great place to learn.

## APU 名物「霧」に遭遇

日本がゴールデンウィークの中、大分県別府市の天空は濃い霧に覆われていた。私達は、立命館 APU の名物でもある「霧」に包まれながら、キャンパス見学を行った。ここの学生は、強い。どんな状況でも諦めない強さがあった。少し前も見えない濃霧で戸惑う私達の横をスイスイと歩いて校舎へ向かっていく。そんな学生の後ろを、私達も恐る恐る歩きながら校舎へと向かう。キャンパスは広くたくさんの棟に分かれているが、その棟にはそれぞれのカラーがあり、学生の勉強スタイルも様々だ。グループワークができる図書館 1 階。ディスカッションの授業を行う個室風の教室。インターナショナルな広場では、海外の読み物、雑誌、リスニング教材などがそろっており各自が勉強できるスペースがあった。情報交換や留学アドバイスも受けることができ、海外をより身近に感じられる場所でもあった。もちろん、お昼時にはカフェテリアや生協、食堂は学生でにぎわっていた。アットホームな感じがありながら、勉学に励める落ち着きもある、そんなキャンパスだ。



## 夢へつながるキャンパスライフ



今回の研修で感じたことは、この大学は「学生が主体だ」ということだ。学生が自発的に動いており、個別に勉強に取り組んだり、仲間と議論しながらプレゼンテーションの準備を進めたり、活き活きとした学生が多かった。学生へのインタビュー時に、多くの学生が、「積極的に動かないと変わらない」と言うことを口にしていた。「この大学にはチャンスがある。与えられるのを待つのではなく、そこにあるチャンスを見つけたら、その後は自分で掴むんだ」という学生の意識が高かった。気づいていてもなかなか行動に移すのは

難しい。だが、実際に学生のプレゼンテーションを見て、学生が言っている意味がわかった。世界中で住居を持たない、もしくは安全な家に住むことができない家庭へ住居を作るボランティアに取り組む学生、在日朝鮮人の問題に興味を持ち、韓国に留学し現地の意見を聞いてきた学生、フィリピンのスラム街で実際にホームステイを経験し、ドキュメンタリー制作に取り組んだ学生。ここでの学生は失敗を恐れず、多くの経験を通し、自分の意見をしっかり持っていた。世界へ飛び出し、そこでたくさんの人間に会い、つながっていく。そして、APU から世界の問題や日本の問題を発信に世界につなげていく。そんな大学生活を送っていた。「世界へ通じる 18 歳」を目指す慶祥生としては、是非、この大学を一度見て欲しい。日本にある国際社会では、社会へ出る準備を講義だけではなく、実際に行動することで進めていた。やはり、ここの学生は強い。



## 7/16 & 8/5 のAPU 見学ツアーのご案内

立命館アジア太平洋大学（APU）が実施するオープンキャンパスへ、附属 4 高等学校から参加するツアーを実施します。

「世界へつながる道へ」

決断するのはあなたです。

※参加対象は高校生です



1. 日程・定員 ※今回は、7月16日（月・祝）実施分と8月5日（日）実施分について同時に募集します。

### ★7月16日（月・祝）実施分

7月15日（日） 大阪南港 18:00 集合（点呼，乗船手続）／結団式・諸注意

大阪南港 19:05 発⇒（フェリー：ツーリストベッド）

7月16日（月・祝）大分府港 6:55 着⇒（送迎バス）⇒10:30 頃着 APU（オープンキャンパス参加）

APU17:30 発⇒（送迎バス）⇒大分府港 18:45 発⇒（フェリー：ツーリストベッド）⇒

7月17日（火） 大阪南港 6:35 着（解散）

定員：70名

### ★8月5日（日）実施分

8月4日（土） 大阪南港 19:00 集合（点呼，乗船手続）／結団式・諸注意

大阪南港 19:55 発⇒（フェリー：ツーリストベッド）

8月5日（日） 大分府港 7:45 着⇒（送迎バス）⇒10:30 頃着 APU（オープンキャンパス参加）

APU17:30 発⇒（送迎バス）⇒大分府港 18:45 発⇒（フェリー：ツーリストベッド）⇒

8月6日（月） 大阪南港 6:35 着（解散）

定員：65名

2. 費用 3,000 円（食費など個人的な費用を除く）

立命館慶祥の生徒は、大阪南港までの交通費として 2 万円を補助

3. 引率 学校法人立命館の担当教員・職員

4. 集合・解散場所

大阪南港コスモフェリーターミナル（ATC のりば）



5. 申込 申込書に必要事項を記入の上，各附属校の担当の先生に提出

6. 申込〆切（厳守）

7月16日（月・祝）実施分⇒6月13日（水）※各校から一貫教育部への〆切 6月14日（木）

8月5日（日）実施分⇒7月3日（火）※各校から一貫教育部への〆切 7月4日（水）

7. 備考

※ このツアーは、日本旅行大分支部（TEL：097-532-6166）の手配で実施します。申込後に日本旅行より申込者本人宛に詳細の案内が届きます。参加費用の支払い手続きについては日本旅行からの案内を確認してください。万が一、出発 3 日前までに何も連絡がない場合は、日本旅行大分支部にお問い合わせください。

※ お申し込み後のキャンセルはできません。

※ 各回の定員を超えるお申し込みがあった場合は、参加できない場合があります。予めご了解ください。



## 第2・第3回APUオープンキャンパス 7/16（祝）&8/5（日）開催分 専用バス・フェリーチケット 申し込みフォーム

|                    |                  |         |
|--------------------|------------------|---------|
| フェリー<br>APUまでの送迎付き | 大阪(大阪南港)ノースリストベツ | 3,000 円 |
|--------------------|------------------|---------|

参加を希望するいずれかの日程に○をつけてください

|               |            |
|---------------|------------|
| 7月16日(月・祝)実施分 | 8月5日(日)実施分 |
|---------------|------------|

### 【ご注意】

※APU到着は11:00、出発は17:30を予定しています。詳細は後日、日本旅行よりご連絡させていただきます。

※フェリーチケットは、料金振込後にキャンセル・変更をされる場合、払い戻しができませんのでご注意ください。

※フェリーチケットは、席に限りがございますので予めご了承ください。

※出発3日前までに何も連絡がない場合は、日本旅行大分支店（TEL：097-532-6166）へお問い合わせください。

### ◆太枠の中をご記入下さい。

|            |            |   |     |             |            |     |
|------------|------------|---|-----|-------------|------------|-----|
| フリガナ<br>氏名 |            |   | 年齢  |             | 性別         | 男・女 |
| 所属高校       | 高等学校       | 科 | コース | 1年・2年・3年・既卒 |            |     |
| 連絡先        | 〒          |   |     |             | TEL (市外局番) | —   |
|            |            |   |     |             | FAX (市外局番) | —   |
|            | 都 道 府 県    |   |     |             |            |     |
|            | E-mail ( ) |   |     |             |            |     |

### ◆保護者同意書

|            |              |  |
|------------|--------------|--|
| フリガナ<br>氏名 |              |  |
| あなたとの関係    |              |  |
| 連絡先        | 〒            |  |
|            |              |  |
|            | TEL (市外局番) — |  |
|            | FAX (市外局番) — |  |
| 都 道 府 県    |              |  |

申込〆切（厳守） 7月ツアー→6月13日（水）  
8月ツアー→7月3日（火）

申込先  
各附属校の担当の先生

### 【個人情報保護について】

ご記入いただいた住所、氏名、その他の個人情報は、立命館アジア太平洋大学の大学案内・学部ガイドブック・各種入学試験要項等の発送、オープンキャンパスなどAPUの最新情報をお知らせするメールマガジンの配信や、統計的集計を行うために利用いたします。これらについては、当該業務の委託を受けた業者（以下、「委託業者」といいます）において行います。申込みをされた方の個人情報は立命館アジア太平洋大学が明示する用途のみに使用し、委託業者はその委託業務を超えた利用はありません。予めご了承ください。